

一般質問通告書一覧表

令和7年9月4日招集
第9回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2番 伊敷 猛	1. 小学校における制服自由化について 2. 嘉手納野球場の設備について	<p>今年度から保護者負担軽減のために小学校でのランドセルを自由化したことは大変良いことだと考えるが、周知がうまくされていないのかと疑問に思う。また小学生は身体の成長も著しく経済的観点からも制服着用についても自由化を提案したいと思う。</p> <p>(1) 小学校入学前、どの段階でランドセルの自由化について説明をしっかりとしたか。 (2) 今年度の説明はいつやるのか。 (3) 小学生の制服の値段はいくらか。 (4) 沖縄県内の小学校で制服着用義務がある学校は。 (5) 嘉手納町の小学校で制服は義務なのか。 (6) 小学校の制服を自由化できないか。</p> <p>新しくなった嘉手納野球場はスポーツツーリズムでの活用を考えているとの事だが、使用する団体や町民のためにいくつか質問と提案をしたいと思う。</p> <p>(1) マウンドやベース廻りの土の質が悪いように感じるが対応は。 (2) マウンドやベース廻りのカバーがけの効率が悪い。それぞれのカバーがどの箇所なのかわかるような対応と、一輪車の変更を。 (3) ブルペンへ屋根の設置を。 (4) 球場敷地へ車両の進入ができないのはなぜか。道具搬入のために許可車両の検討を。 (5) 球場施設にはカメラが取り付けられているが、現在は切られている。せっかく取り付けたのに、カメラを使用できるように。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2 番 伊敷 猛	2. 嘉手納野 球場の設備 について	<p>(6) 町外団体の利用予約の規定はあるのか。町民が利用できなくなっていないか。</p> <p>(7) プロ野球や高校野球の興業ができるように観戦するベンチの増設を。</p> <p>(8) スポーツツーリズムでの使用を考えるならば、5,000台～10,000台規模の駐車場の増設確保を。</p> <p>(9) サブグラウンドは必要なのか。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
2	5 番 福地義広	<p>1. 嘉手納基地からの連日の大音量放送について</p> <p>2. 猛暑対策について</p>	<p>今年2月の「議会と住民との懇談会」において、連日繰り返される米軍基地からの大音量放送について苦情があった。以下伺う。</p> <p>(1) 米軍は何のために、このような大音量放送を連日繰り返しているのか。</p> <p>(2) この大音量放送について町に苦情等は寄せられているか。</p> <p>(3) このような大音量放送で生活を脅かされるのは理解できないとの声が上がっている。これを止めることはできないのか。</p> <p>(4) 住民からの苦情があがっていることを前提として、町として対応したことはあるのか。</p> <p>(1) 嘉手納町の猛暑による熱中症で救急搬送された事例はあるか。あるとすればその件数及び処置、その後の状況等はどうか。</p> <p>(2) 本土では連日40度を超える猛暑に見舞われている地域があり、熱中症による死亡事故も発生している。当該地域の状況についての情報は得ているか。得ているとすれば、今後町としてどのような暑さ対策に取り組んでいく予定か。</p> <p>(3) 今後の沖縄の夏の気温については、町はどのような見通しを立てているか。また、エアコン使用による電気代がかさんでいると思われるか、猛暑対策としての電気代の補助を行ってはどうか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	5 番 福地義広	<p>3. 学校等行事における爆音被害の軽減について</p> <p>4. 嘉手納基地での F15E 戦闘機の車輪欠落緊急着陸事故について</p> <p>5. 米軍基地からの光害について</p> <p>6. 基地騒音の測定について</p>	<p>前議会において、学校等の行事における爆音被害を軽減させるために、嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置 3. 措置 J に基づく米軍への申入れを進言したが、その後どのような手立てを行ったか伺う。</p> <p>(1) 令和 7 年 8 月 4 日午後 6 時 40 分頃、嘉手納空軍基地で同基地所属の F 15E 米軍戦闘機が車輪の欠落した状態で緊急着陸する事故が発生した。町はどのように対応したのか。</p> <p>(2) 新基地司令官は事故処置にあたって、基地内チームを称賛したと報道されている。三連協からの抗議に対して、米軍はどのように対応したのか。</p> <p>(3) 司令官は事故についてどのように説明したのか。また、町は説明に対してどのように対応したのか。</p> <p>(4) 8 月 12 日にも F 15E が緊急着陸した。司令官の説明で車輪脱落という重大事故を防ぐことができるか疑問がある。この点について米軍から釈明はあったのか。あったならその内容について伺う。</p> <p>県道 74 号線を沖縄市から嘉手納町へ向かう場合に、基地のライトがかなりまぶしい。前議会でも同様の質問をしたが、道路管理者である沖縄県とのやり取りはあったのか。あったのであればその内容について伺う。</p> <p>(1) 前議会において、第 18 航空団の米軍機の騒音軽減対策の効果について騒音数は減っているとの回答があった。その後の効果及び町民の反応について伺う。</p> <p>(2) 環境省の一般的騒音測定基準は暗騒音から 10dB 以上の騒音とされている。環境省がこのような測定基準を定めている理由は何か。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	5 番 福地義広	6. 基地騒音 の測定につ いて	<p>(3) 厚生労働省が定める基準で安眠を妨げる騒音とはどれくらいか。</p> <p>(4) 町が測定している騒音は 70 dB 以上で 3 秒ないし 5 秒以上継続する、かつ暗騒音から 10 dB 以上の音を観測している。町が 70 dB 以下の騒音を測定しないのはなぜか。</p> <p>(5) 他市町村の騒音測定基準を伺う。</p> <p>(6) そもそも、嘉手納町が騒音測定している理由は何か。</p> <p>(7) 現状の測定方法で町民の健康は守られているか。</p>	町長 當山 宏
3	14 番 田崎博美	<p>1. 子ども子育て支援事業について</p> <p>2. 草木の処分方法について</p>	<p>マッチングシステム「人工頭脳」の主な仕組みとしてはまず自治体の職員が保護者から提出された申請書をもとに入園を希望している保育園、家庭状況といった情報をシステムに入力していく。そして AI「人工頭脳」が「町が定めた配点基準」「優先基準」「兄弟姉妹の同じ保育園への入園希望」といった様々な条件を組み合わせることで児童に保育所を割り当てる。</p> <p>これまでは、これらの作業をすべて人の手で行っていたためどうしても膨大な業務量になってしまっていた。しかし、マッチングシステムを活用すれば、システムに入力するだけで適切なマッチングが実現できるため、大幅な業務効率化を実現できる。そのことを前置きして以下について伺う。</p> <p>(1) 保育所に入所できる条件は。</p> <p>(2) 令和 7 年度、保育所申込みの書類配布及び申込期間、提出先について。</p> <p>(3) 応募者の割り振り期間と応募の結果発表は。</p> <p>(4) AI (人工頭脳) 活用した保育園マッチングサービスの導入検討はないか。</p> <p>(1) 令和 6 年度の草木の搬入量と委託料金は。</p> <p>(2) 草木の処分場使用許可証の発行場所と計量場所は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	14 番 田崎博美	2. 草木の処分方法について	(3) 草木処分場使用日時等について。	町長 當山 宏
4	13 番 奥間常明	1. 嘉手納町地域防災計画・国土強靱化地域計画について 2. 安定した水資源の確保と上水道の整備	<p>二つの計画から、幾つか抜粋して取組み状況を伺う。</p> <p>本町において想定されている大規模自然災害沖縄本島南西沖地震。震度5弱から5強の揺れが予想され、比謝川河口で津波遡上高3.8m、津波到達時間25分となっている。被害想定全壊1戸、半壊2戸、床上浸水100戸、床下浸水92戸。</p> <p>さらに東北地方太平洋沖地震クラスが発生したと想定した場合、最大遡上高9.3m、津波到達時間25分。全壊689戸、半壊120戸、死者数32人、負傷者数442人の被害想定調査結果が示されている。そこで、孤立化対策の強化として下記事項についてさらに具体的取組み状況を伺う。</p> <p>(1) 孤立化等に強い人づくり。</p> <p>①孤立想定訓練。 ②知識の普及。 ③自主防災組織の育成。 ④消防団の高度化</p> <p>(2) 災害時要援護者安全確保体制整備計画。</p> <p>①社会福祉施設等における安全確保。 ②不特定多数の者が利用する施設における安全確保。 ③在宅で介護を必要とする町民の安全確保。</p> <p>(3) ボランティア計画。</p> <p>①ボランティア意識の醸成。 ②ボランティアの育成。 ③ボランティア支援対策。</p> <p>全国的に、埋設管の老朽化に伴う漏水・破損で道路陥没による人命及びインフラ破壊等の大規模災害級の被害が頻発している。</p> <p>当町においても、近々広範囲の取り替え工事が</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	13 番 奥間常明	2. 安定した 水資源の確 保と上水道 の整備	<p>計画されているが、以下について伺う。</p> <p>(1) 設置経過年数。</p> <p>(2) 取り替え予定水道管延べ総延長数。</p> <p>(3) 埋設地域(工事ブロック毎)。</p> <p>(4) 工事期間・総費用・財源。</p> <p>(5) 水道事業に係る負担度。</p> <p>(6) 受益者負担(水道料金)への影響。</p> <p>(7) 町民(各区自治会会長等)への周知は。</p> <p>(8) 敷地内金属水道管の腐蝕による塩化ビニール管への交換に関する補助金制度の周知は図られているか。</p>	町長 當山 宏
5	10 番 照屋唯和男	<p>1. 嘉手納町 有財産久得 拝所地の久 得郷友会へ の真正なる 登記名義の 回復を</p> <p>2. 町の活性 化計画を推 進する施策 を</p>	<p>(1) 答弁書にある町のいう公有財産の適法、適切な管理とはどのような状況か。</p> <p>(2) 名義変更を求めるにあたっては民事訴訟手続き等適切な方法による必要性から調停の申し出を行っている。協議する場を持たず調停の不成立の申し出をすることは妥当な対応か。</p> <p>(3) 久得郷友会が真正なる登記名義の回復の要請に係る経緯・趣旨については承知していると答弁されている真意は何か。</p> <p>(4) 真正な登記名義の回復とは登記されている名義について、その登記の原因となった事実が実態と相違して無効であるといった場合に、その登記を実態に即したものにするために申請する登記で、そもそも無効な登記であればその登記を抹消して、新たに正しい内容で登記申請しなおすというのが正しい流れ。そのことは理解しているか。</p> <p>(1) 町の中心地での土地の表面活用が限られている中、地下に駐車場を設置する方法として推進工法の活躍計画を考えていけないか。</p> <p>(2) 町内重要施策の計画と推進できる人材の確保に取り組めないか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	1 番 仲村龍也	<p>1. ビーチ計画方針について</p> <p>2. 体育館空調機器の稼働について</p> <p>3. 避難所の設備について</p>	<p>嘉手納町は西海岸に面しており、夕日がとても綺麗である。海岸沿いは魚や珊瑚も生息している。しかし防波堤とテトラポットが多く、ビーチがない。そこでビーチ計画方針について伺う。</p> <p>(1) 以前のビーチ計画方針を伺う。 (2) 今後のビーチ計画方針を伺う。</p> <p>体育館空調機器の稼働については、近年の気温上昇に伴い児童生徒の健康管理だけでなく、防災拠点としての利用環境の向上など、多くの観点からも重要だと考える。そこで体育館空調機器の稼働について伺う。</p> <p>(1) 体育館空調機器の稼働条件を伺う。 (2) 体育授業や行事など学校生活での空調機器稼働状況を伺う。 (3) 学校生活以外での空調機器稼働状況を伺う (4) 兼久体育館空調機器の選考理由を伺う。 (5) 兼久体育館空調機器の稼働条件を伺う。</p> <p>日頃の生活の中で様々な場面でお湯が使われている。そのお湯は災害時にとても貴重である。スマートフォンは現代の生活において、情報収集、コミュニケーション、娯楽など多岐にわたる機能を持つ生活必需品となっている。そこで避難所の設備について伺う。</p> <p>(1) 避難所の給湯設備について伺う。 (2) 避難所のコンロ設備について伺う。 (3) お湯を使う備蓄食料の有無を伺う。 (4) 避難所の電力確保について伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
7	12 番 當山 均	1. 青少年の大麻など違法薬物乱用防止に向け取り組み強化を	今年5月、沖縄本島中部の公園で大麻リキッドを所持していた中学3年生が逮捕された。同月、宜野湾署管内においては俗に「笑気麻酔」と呼ばれる指定薬物エトミデートを含むリキッド所持で18歳の少年が逮捕された報道には衝撃を受けた。沖縄県警の資料によると令和7年上半期(6月末)	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	12 番 當山 均	<p>1. 青少年の大麻など違法薬物乱用防止に向け取り組み強化を</p> <p>2. 社交業開業者への支援拡充を</p>	<p>の違法薬物検挙人員は、前年同期（令和6年6月末）108人から減少しているものの89人が検挙されている。罪種別では、麻薬事犯（大麻所持等）が70人と全体の約8割を占めている。また、年齢別では10代が24人、20代が29人で、10代・20代合わせた検挙人員は全体の約6割を占めているという。</p> <p>近年、SNS経由で安易に違法薬物を入手することができ、若年層への大麻等の薬物汚染は深刻な状況にあることを踏まえ、次の質問を行う。</p> <p>(1) 薬物乱用防止教室の開催など、児童生徒に対する本町の取り組みを問う。</p> <p>(2) 学校以外の青少年健全育成に関する各種団体の取り組みがあれば伺いたい。</p> <p>(3) 今後、予定及び計画している取り組みがあれば伺いたい。</p> <p>(4) 町及び町教育委員会が主となり、例えば小中学校・高校、各校PTA・高校PTA、青少年センター・青少年健全育成協議会、自治会、青年会、子ども会育成会、保護司会嘉手納支部、更生保護女性会等の団体を網羅した「(仮称)青少年違法薬物乱用防止町民会議」を結成し、警察と連携し、継続的な啓発活動など取り組み強化を提案する。</p> <p>本町においては近年、居酒屋・タコス専門店・焼き鳥店・お好み焼き屋、またスナック、ダイニングバー、BAR、ライブハウスなど多種多様な飲食・社交業が次々と新規開店し、夜の賑わいを取り戻しつつある。</p> <p>既存の飲食店、タクシー会社や運転代行業者、さらに町外からの来訪者や観光客の滞在時間が延び消費拡大に繋がるなど波及効果を期待したい。</p> <p>さて、町では飲食・小売・サービス業を開業した者へ各種補助金を交付し応援する「事業者立地支援事業」（以下「支援事業」という）を実施して</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	12 番 當山 均	2. 社交業開業者への支援拡充を 3. 町野球場周辺等整備事業基本計画について	<p>いるが、社交業開業者への支援拡充を求め次の質問を行う。</p> <p>(1) 支援事業の対象となる事業種及び対象条件とは。</p> <p>(2) 支援事業の補助種類、対象経費、補助額とは。</p> <p>(3) 社交業開業者も支援事業の対象に含まれているか。</p> <p>(4) 社交業開業者に対し、支援事業とは別に支援制度はあるか。</p> <p>(5) 支援制度において社交業開業者は対象外であり、また別の支援制度もなければ、新たに社交業開業者に対する支援制度の創設を求める。見解を伺いたい。</p> <p>(1) トレーニングルームの増築計画に関して。</p> <p>①本施設は、プロ・社会人及び大学生チームのキャンプ誘致のため環境整備の一環として増築するのか。キャンプ期間以外は町民の健康増進にも寄与するための施設か。本施設のコンセプトを問う。</p> <p>②県内でもトレーニング施設を設置している市町村は多々あるが、施設規模、導入するトレーニング器具、レイアウト等はどの市町村の施設をイメージしているか。</p> <p>③主な高額トレーニングマシンの耐用年数は。</p> <p>④導入する器具の種類・台数、レイアウトなどは「横浜 DeNA ベイスターズ」及び「東京ヴェルディ」の希望を踏まえ計画している。</p> <p>キャンプ期間以外は町民利用が主となると推測するが、既に近隣町村にもトレーニング施設はあること、さらに本町の人口規模を踏まえれば、有酸素ゾーン・マシンゾーン・ダンベルゾーンの面積及びバランス、導入する器具の種類・台数は身の丈に合った適正な計画か。</p> <p>⑤現在のスポーツドーム周辺の駐車台数及び本施設完成後の駐車台数は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	12 番 當山 均	3. 町野球場 周辺等整備 事業基本計 画について	<p>⑥北谷町健康トレーニングセンターはフィットネススタジオが併設されており、ヨガ、ダンス、コンディショニング、ジュニア向けの教室など多種多様なプログラムを企画し、子どもから高齢者まで幅広く、特に女性の方々から好評だと聞く。</p> <p>本施設が老若男女の町民に利用され、稼働率をあげるためにも、施設内に個室、またはすりガラスのパーテーション等で囲ったフィットネススタジオ設置を提案する。</p> <p>(2) サブグラウンド・投球練習場及び新駐車場の整備について。</p> <p>① 6月定例会において、サブグラウンド及びトレーニングルーム整備について要望があったのか。との一般質問に対し、「横浜 DeNA ベイスターズや他球団から要望があった」と答弁したが、議会終了後に開催された全協では「要望はなかった」と答弁を修正し、議員は戸惑っている。改めて、要望があったのか否かを問う。</p> <p>② 6レーンもの投球練習場整備は本当に必要か。野球場施設内に増設、またはキャンプ期間中のみ仮設では対応できないのか。</p> <p>③ 維持管理方法については、これまで同様、指定管理による管理運営体制を計画しているが、年間の指定管理料はどの程度見込んでいるのか。</p> <p>④ どうしてもサブグラウンドが必要なら、基本計画を運用見直し、陸上競技場裏側の駐車場へ整備できないか。その場所なら道路に面していないので支柱・防球ネットの高さを低くでき、新駐車場整備も必要ないので大幅に工事費総額を抑えることができる。見解を伺いたい。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	8番 古謝友義	1. 福祉の充 実を 2. 公共工事 の進捗状況 を問う	町社会福祉協議会が平成12年度から平成29年6月まで18年間続けた「スマイル号貸付事業」が終了している。スマイル号とは車椅子のまま搭乗できる車両であり、事業終了の理由は車両の老朽化と利用者の減少によるものである。そこで以下を問う。 (1) 町内に車椅子での生活者の数は把握しているか。 (2) 車椅子で搭乗できる車両の購入補助はあるか。 (3) なぜ「スマイル号貸付事業」が廃止になったのか。 (4) 継続は考えなかったのか。 (5) 今後車椅子搭載車両を購入して事業を再開できないか。 (6) 町民からの要望はないか。 現在進行中の公共工事について町民の関心は高いと思われるが、その情報がなかなか入ってこないのが現状である。そこで以下を問う。 (1) 水釜第2町営住宅の完成時期は。 (2) 増加分の入居者募集はいつごろか。 (3) 既存の入居者の引っ越し費用の補助はあるのか。 (4) 既存物件の解体時期は。 (5) 駐車場完成時期は。 (6) 兼久体育館の完成時期と使用開始時期は。 (7) 兼久運動場の工事は野國總管まつりに間に合うか。	町長 當山 宏
9	9番 安森盛雄	1. 最近の暑 さ対策強化 を	最近の暑さにうんざりである。家にいると一日中エアコンをつけていることもあり電気代が非常に心配である。エアコンをかけなければ熱中症にかかることもある。特に高齢者などは非常に心配である。そこで、町として全世帯に補助などを検討できないか。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	9番 安森盛雄	<p>2. 以前の議会で全議員提案した下請け・孫請け・飲食等の件はどのようなになっているか</p> <p>3. 町内には様々なボランティア活動がある</p> <p>4. 当町の未来の在り方を議論する場を</p> <p>5. 旧中央公民館とおりにある住宅の崖について問う</p>	<p>以前に全議員による町内の工事等で下請け・孫請け・飲食などを町内で使用して頂くことを提案したがその後、どのようになっているか。確認等はされているのか。</p> <p>今後当町においては、様々な工事等が行われてくる。そこでボランティアポイントというのを採用して、町独自の入札指名をするのに参考になる点数を検討できないか。</p> <p>過去に職員で町の在り方などを議論する場を設けていたのを覚えているが、今後もそのような機会を設定することができないか。</p> <p>以前にも田崎議員が質疑されていたが、その後どのようになったか。私も近辺に住んでいる人から相談があり、最近の国内の地震や豪雨などでも心配だと声があった。そこで何らかの方法がないか伺う。</p>	町長 當山 宏
10	6番 志喜屋孝也	1. ロータリー広場・新町通りの街灯・防犯灯の不点灯について	<p>6月議会でも質問したがロータリー広場で夜ウォーキングしている町民の方からの相談で、一向に改善されないため質問を行う。街灯の件で質問していることをインターネットで町民が確認できるために、議会で質問する。</p> <p>(1) 不点灯の修繕依頼中だがなぜ何か月もかかるのか。</p> <p>(2) 点かない原因は何か。個別に答弁を伺う。</p> <p>(3) 町内の街灯の不点灯は何カ所か。</p> <p>(4) ウォーキング中に転倒しての事故はないか。</p> <p>(5) 不審者の情報はないか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	6 番 志喜屋孝也	2. 介護ロボットについて 3. 野球場のミストシャワー活用について	(6) 修繕完了予定日シールへの変更は。 (1) 介護ロボットの分類は。 (2) 介護ロボットのメリット・デメリットは。 (3) 国・県からの補助金か助成金の内容は。 (4) 町内の老人ホームの介護ロボットの補助金の活用は。 (5) 移乗介助HAL介護支援用・腰痛予防ロボットの認識は。 (6) 移乗介助HAL介護支援用・腰痛予防ロボットの今後の調査研究の内容は。 (1) ミストシャワーはどのように活用しているのか。 (2) 消毒・管理の内容は。 (3) ミストシャワーは水道直結か。 (4) 海浜公園リニューアル後にもミストシャワー取り付け活用は。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
11	4 番 嵩原妙子	1. 町の安全対策について問う 2. 「嘉手納町女性デジ	住みよい嘉手納町のまちづくりに向け、町民の方々からの相談、要望があった。以下を伺う。 (1) 町道 42 号線（むつみ通り）から町道 39 号線（南区自治会通り）役場向けの丁字路交差点は右側向けの見通しが悪い。右折する車は、かなり前に出ないと安全確認ができないため、道路に車両前方部が飛び出し、右側からくる車と衝突しかねない。早急に丁字路交差点の正面にカーブミラーの設置はできないか。 (2) 水釜 243 番地付近の道路は住宅密集地であるが道路の凹凸がひどい状態である。地域住民の安全対策のため整備はできないか。また町道認定のない道路に関して町としての対策はあるか。 令和 5 年 6 月の一般質問において、女性の就労支援、女性の経済的自立、デジタル分野における	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	4 番 嵩原妙子	<p>タル人材育成」事業について</p> <p>3. 高齢者外出支援について問う</p> <p>4. 子どもの貧困対策、子ども食堂について問う</p>	<p>ジェンダーギャップの解消等を目的とした「女性デジタル人材育成プラン」について質問をした。先の6月定例会の一般会計補正予算（第1号）において委託料が計上され、また7月22日に嘉手納町女性デジタル人材育成業務業者選定委員会において特定事業者も決まったことから、今後、嘉手納町の働く女性がスキルアップし生活向上へ向かうことを願ってやまない。取り組みに感謝し、以下を伺う。</p> <p>(1) 嘉手納町女性デジタル人材育成業務業者選定委員会の内容と業者決定の要因は。</p> <p>(2) 今後のタイムスケジュールは。</p> <p>(3) 現時点での問題、課題は。</p> <p>今年3月の一般質問において民間の介護タクシー事業者に対し、助成や町のタクシーチケット利用を要望した。その後も町民の方々からの期待の声がある。高齢者や体の不自由な方々が日々の生活を健やかに過ごす手段として改めて町のタクシーチケットを民間の介護タクシーにも利用できるよう取り組めないか、以下を問う。</p> <p>(1) 現時点での町の高齢者外出支援事業における介護タクシー登録数と過去5年の利用者数は。</p> <p>(2) 町のタクシーチケットを民間の介護タクシーにも利用できないか。</p> <p>日本では生まれ育った家庭環境により、成長に必要な栄養や十分な食事が摂れなかったり、教育を受ける機会がない子どもたちがいる。保護者が支援を求めることに対して情報不足や自覚がない、人目が気になり、あえて支援を求めないなど、子どもの貧困はわかりづらく、把握しにくいと言われる。貧困の連鎖は子どもの将来の選択肢を狭めることになり、社会にとって大きな損失となる。現在、国をあげて子どもの貧困対策の取り組みがされている。また民間においては、子ども食堂な</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	4番 嵩原妙子	4. 子どもの 貧困対策、子 ども食堂に ついて問う	<p>どでの居場所の支援、学習の支援、食事の支援などの活動がある。自己資金でまかなう方もいるが、寄付による支援での活動が多い。嘉手納町も子どもの貧困対策について様々な施策がなされているが、町民からの問い合わせがあり、嘉手納町の子ども食堂について以下を問う。</p> <p>(1) 町内で「みらいチケット」を導入している店舗はあるか。</p> <p>(2) 今年5月26日に県外の事業者から3万7,560食の寄贈食品を県が受けたが、嘉手納町は受け入れたか。</p> <p>(3) 提供先である県社協の「子ども居場所ネットワーク」、民間と行政での「おきなわこども未来ランチサポート」の違いは。</p> <p>(4) 県から町内の子ども食堂への配布状況の流れは把握しているか。また課題はあるか。</p>	町長 當山 宏
12	3番 知花賢幸	1. 米空軍嘉 手納基地の 機能強化に よる負担増 大について	<p>令和5年12月から令和7年8月に至り、14回目となる米軍パラシュート降下訓練が「例外的措置」によって固定翼機、救難ヘリコプターで実施された。同訓練は、SACO合意で伊江島補助飛行場滑走路で実施することではあるが滑走路改修のため嘉手納飛行場で小規模ではなく常態化して実施されている。また、旧海軍駐機場において使用が恒常化しつつ4月以降は、連日のようにKDC-10、KC-46の自走・エンジン調整による駐機やHH-60ヘリコプター離着陸での騒音が発生している。そして、無人偵察機MQ9の旧海軍駐機場の使用が確認されており騒音軽減イニシアティブに反して航空機による使用禁止のSACO合意が遵守されていない。8月4日、嘉手納空軍基地所属のF15E米軍戦闘機が車輪の欠落した常態で火花を散らし白煙を上げながら滑走し緊急着陸する事故が発生した。さらには、無人偵察機MQ4Cトライトンの配備、来春予定のF15EXの配備計画などがある。このように、米空軍嘉手納</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	3 番 知花賢幸	<p>1. 米空軍嘉手納基地の機能強化による負担増大について</p> <p>2. ケンタッキー前の南向けバス停留所の屋根の設置について</p>	<p>基地の機能強化は着々と進み基地負担の軽減とは逆に負担が増してきており町民は不安や恐怖、怒りが頂点に達している。町民の生命、財産安全及び平穏な生活を守るために嘉手納町としてこの現状をどう捉え、今後どのような対応をして取り組んでいくのか伺う。</p> <p>去る、「議会と住民との懇談会」で西浜区民からケンタッキー前の南向けバス停留所の屋根設置の要望があった。要望に対し沖縄県バス協会、南部国道事務所へ町が問い合わせを行ったところ予算の確保や屋根設置のための歩道の幅員確保が難しい場所であると説明があった。町として設置の検討をしてほしい要望書を提出し、現況にあった屋根の設置を行う方法がないかを含め調整を行っていきたくとあったが次の3点について質問する。</p> <p>(1) 要望書は、いつ提出されたのか。</p> <p>(2) 調整を行っていきたくとあったが進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 今後の屋根の設置についての見通しはどうか。</p>	町長 當山 宏
13	11 番 仲村渠兼栄	<p>1. 「嘉手納町住まいるコンシェルジュ事業」「住宅相談会、住宅セミナー」を問う</p>	<p>8月30日に町主催「住宅相談会・住宅セミナー」が開催された。当日の参加方法は事前予約制(当日参加可)、対象者は嘉手納町に不動産を持っている方(軍用地を除く)、相談対応事業者として司法書士、税理士、不動産売買(宅建士)(空き家アドバイザー)の専門家で行い、2名のセミナー講師が「上手く生きるための終活」「これから深刻になる嘉手納町の住宅問題」についてわかりやすいセミナーを開催した。企画財政課定住対策係の本気度を感じる。そこで伺う。</p> <p>(1) 嘉手納町住まいるコンシェルジュ事業とは。</p> <p>(2) 住宅相談会・住宅セミナーについて。</p> <p>①町民への告知方法は。</p> <p>②総括と次回開催の予定は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 仲村渠兼栄	<p>2. 中央区の空き家の状況は</p> <p>3. 嘉手納町空き家バンク創設の予定は</p> <p>4. 振り込め詐欺・特殊詐欺・闇バイトなどの対策は</p>	<p>住宅相談会等が行われ、同時に空き家対策も進 行すべきと判断する。そこで伺う。</p> <p>(1) 中央区の空き家の状況の把握は。 (2) 区民からの相談等は。 (3) 今後の対策(対応)は。 (4) 専門家に相談する予定は。</p> <p>企画財政課に定住対策係の設置により、今後予 定する事業に期待する。私の政務活動(先進地視察 研修予定)で国土交通省住宅局住宅総合整備課が 全国で展開している「民間事業者と連携した空き 家対策の取り組み」と、民間コンサルが行ってい る「空き家バンクにおける全国のとりのくみ」等の 調査研究を予定している。人口減少対策と絡めた 事業もあり嘉手納町でも活用できる事例等も多数 ある。そこで伺う。</p> <p>(1) 空き家バンクの把握は。 (2) 空き家バンクのメリット・デメリットは。 (3) 嘉手納町空き家バンク導入の予定は。</p> <p>振り込め詐欺には4種型があり①なりすまし詐 欺、②架空請求詐欺、③融資保証金詐欺、④還付 金詐欺や、闇バイトを募り高齢者を狙った強盗事 件等に対し、現在警察や金融機関では対応してい るが、被害は日々拡大している。</p> <p>本町は、沖縄県から公表される市町村所得ラン キング上位で、軍用地主会の会員及び実家もあり 中部地区管内では高齢化率も高い状況にある。町 としての再発防止策について伺う。</p> <p>(1) 振り込め詐欺に対する町の対応策は。 ①小中学校で講習会等の開催の予定は。 ②県内お笑い芸人の活用は。 (2) 闇バイト強盗被害に狙われる家の特徴の把握 は。 (3) 強盗に嫌がられる方法の把握と対策は。 (4) 教育委員会の対応は。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 仲村渠兼栄	5. 議会改革 常任委員会 を問う	<p>①小中学校で講習会等の開催の予定は。</p> <p>②県内お笑い芸人の活用は。</p> <p>6月定例会の「議員定数削減のメリット・デメリット」の一般質問に引き続き、今回は嘉手納町議会の「常任委員会・連合審査会」について伺う。全国町村議会議長会は、各常任委員会の定数は7、8人が良いと報告がある。本町議会は3常任委員会(総務財政・文教厚生・建設経済)で構成され、各委員会5人の定数である。委員会は委員長が進行役となり、残り4人の委員で予算、決算、条例改正等を審査する。</p> <p>これまで委員会開催中に「やむをえない理由」で2委員が欠席する事態があり2委員で審査を行った経緯がある。また、3常任委員会でも委員会審査日数で3、4日隔たりがある。</p> <p>私は3常任委員会を2常任委員会にして、各委員の数を5人から6人へ1人増やしたいと思う。そこで伺いたい。</p> <p>(1) 2委員会にした場合のメリット・デメリットは。</p> <p>(2) 係長クラスの職員の連合審査会の傍聴の予定は。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
14	7 番 宇榮原京一	1. 義務教育 にかかる費用の無償化 を目指して	<p>義務教育の完全無償化を段階的に目指してはどうか、という提言について今回で4回目である。これまでの当局の考え方、社会的情勢等も踏まえ、今一度検討して頂きたい。</p> <p>本町では、給食費や子どもの医療費の無償化制度は、子育てする保護者の経済的負担軽減につながっている。しかし、現在の物価高騰が続く中、さらに児童生徒の安定した学習環境の充実を図るとともに、次代を担う子ども達の健全な育成と、保護者の教育費の負担を軽減し、更なる子育て環境づくりに支援ができないか、以下を問う。</p> <p>(1) 現在、本町の義務教育費に関わる助成金の現</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	7番 宇榮原京一	<p>1. 義務教育にかかる費用の無償化を目指して</p> <p>2. 第3次観光振興基本計画から</p> <p>3. 公共駐車場の管理運営方針の検討結果は</p>	<p>状は。</p> <p>(2) 本町が考える義務教育費無償化の概念とは。</p> <p>(3) 修学旅行費の全額助成を実現できないか。全額助成した場合、財源負担額は。</p> <p>(4) 児童生徒のフリースクールに通う費用の助成支援は。</p> <p>観光は観光客だけに向けたものではなく、地域を良くする、元気にするという一つの手段である。そのため、平成25年度より「嘉手納町の魅力を再発見！みんなでとりくむ交流のまちづくり」を理念に掲げ、第1次から第3次嘉手納町観光振興基本計画を策定し、本計画に沿って観光振興に関わる事業を展開してきた。事業の検証と今後の具体的な取組みについて、以下を問う。</p> <p>(1) これまでの事業展開達成率と評価はどのように。</p> <p>(2) まちづくり観光推進協議会の設立とは。</p> <p>(3) 嘉手納町観光協会の組織及び取組強化への支援とは。</p> <p>(4) 観光振興を行う上で役割分担の明確化とは。</p> <p>(5) 町内全域へ観光客の回遊性促進を図る上で、観光ガイド育成事業が突破策だと考えるが事業の復活、人材確保について。</p> <p>これまでに公共駐車場の管理運営に関しての質問を行ったが、公共駐車場検討委員会を立ち上げ、総合的に管理運営の検討を行うとの事だった。</p> <p>(1) 嘉手納町東駐車場と中央駐車場の料金見直しの検討結果は。また、東駐車場自走式立体駐車場増設の検討状況は。</p> <p>(2) 行政センター駐車場の混雑慢性化の解消対策は。</p> <p>(3) 嘉手納町再開発駐車場の料金見直しの検討は。</p> <p>(4) 新町駐車場（八茶坊前）の有料化コインパー</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	7 番 宇榮原京一	3. 公共駐車場の管理運営方針の検討結果は	キングの導入の検討結果は。 (5) 現状の兼久海浜公園駐車場の適正な管理運営が図られているか。	町長 當山 宏
15	15 番 新垣貴人	1. 町民の健康増進について 2. 職員の適材適所への配置と待遇について 3. 嘉手納地区学習等供用施設・児童館について	アプリを活用した健康ポイント制度を導入し、町民が運動してポイントを獲得した際、町内店舗で活用できるポイント制度を提案してきたが、その検討状況は。 (1) 専門職の各部署への配置と業務は適切に行われているか。 (2) 各種行事への職員動員の待遇はどうなっているか。(各種まつりや各種大会等) (1) 大規模改修工事の事業概要は。 (2) 改修工事に伴う一時閉館への周知はどのように行ったか。 (3) 施設利用停止期間中の利用者へ対する代替案は。 (4) 改修後の2階部分の利用スケジュールは。	町長 當山 宏